



すくすく



附属小学校
生活部だより第5号
令和4年9月28日

初めての 教育実習 (1年部)

附属小学校の大きな特徴の一つである教育実習も、1年生にとっては初めての時間です。そして、コロナ禍において様々な制限の中、将来の夢に向けて学んできた教育学部生（実習の先生）にとっても、子どもたちとかがわることができる初めての時間となります。

9月2日（金）の出会いの場面では、各クラス7名ずつ配属された実習の先生が、子どもたちとの距離を縮めようと劇やクイズなどで自己紹介をしました。1年生は仲良くなるのが早い！「僕もサッカー好きなんよ」「私はピアノを習ってる」などと実習の先生に自分のことを紹介したり、「早くこっちこっちー！」と観察池や運動場に連れて行ったりと、「先生」であることを忘れ、「お兄さん」「お姉さん」のような感覚で接しています。約5カ月前は、2年生に手を引いてもらいながら学校探検をしていた子どもたちですが、あっという間に附属小の秘密をたくさん知り、少し誇らしげに附属小のことを伝える姿に成長を感じます。

そうは言っても、実習の先生はやはり「先生」です。放課後にはその日の反省会をしたり、授業の準備をしたりして、少しでも子どもたちにとって学びがいのある授業になるのかを考えています。この「子どもたちのために」という思いと、子どもたちの「教えてほしい」「もっと知りたい」という思いが重なるとき、授業や学校は楽しい時間・場所になるのでしょうか。

出会いがあれば、いずれ別れもやってきます。「初めての教育実習」を終える実習最終日には、互いにどんなことを感じ、どんな場面を思い出し、どんなエネルギーを持って、どんな新しい一歩を踏み出していくのでしょうか。きっと、実習の先生も子どもも、別れを惜しみながら、前を向いて進んでいることでしょう。

(1年部 辻 健一)



歌う喜び 歌える喜び

「おはようございます！」コーラス部の練習は、爽やかなあいさつでスタートします。自分の声を相手に届けることの第一歩はあいさつ。あいさつも思いのこもった音であれば、人の心を動かす音楽につながります。本年度は、“部長は決めないで、私たちみんなで部を支えていきます！”と何とも頼もしい11名の6年生と、いつも笑い声が（いや、爆笑？）耐えない、個性豊かな22名の5年生で活動しています。毎日一番にやって来て窓開けをしてくれる子、鼻歌まじりに楽譜を眺めている子、ヒィ〜と言いながらも腹筋をがんばっている子。それぞれのペースで、7時40分の練習スタートま

での時間を過ごしています。感染症対策のため、現在も朝の僅かな時間のみの活動ですが、日常を積み重ねた先にある豊かな音楽を求めて、一歩ずつ前進しています。

夏休みに行われた『NHK全国学校音楽コンクール』では、本番間際に無観客開催となってしまう、互いの演奏を鑑賞し合うことはできませんでした。心臓の音が聞こえてしまいそうなくらい静かな客席でしたが、最後列で大きく手を振っている引率の先生が見えると、ホッとした様子で、いつも通り自分たちの音楽を届けることができました（地区予選金賞、県大会銀賞）。また、2年越しの参加となった『全日本合唱コンクール』では、嬉しいことに愛媛県代表に選ばれ、11月13日大阪府堺市で行われる全国大会の出場が決まりました。

子どもたちはステージに立つ度、歌声が変化していくのを自ら実感しながら、思いを言葉にのせて伝えたり、表現したりすることを楽しめるようになりました。また、附小コーラス部の伝統を受け継ぐ者としての自覚や誇りを、子どもたちなりに感じているのがとても伝わってきています。「歌う喜び、歌える喜び」の合言葉を大切に、たくさんの方々に支えられ、見守られて活動できているという感謝の気持ちを忘れず、幸せを紡ぐコーラスを広げていってほしいと思います。

最後になりましたが、コンクールに向けて本当に温かいサポートやご支援、ご協力ありがとうございました。子どもたちにとってかけがえのない経験となりました。一緒に集って仲間の呼吸を感じながら表現したり、生の音を聴いて興奮や感動したりする経験は、子どもが音楽を愛しく思うきっかけに必ずなると信じています。合唱を通じて、こんなにも成長している子どもたちの歌声を、もっともっと届けられるように、これからも支えていきたいと思っています。この場をお借りしてお礼申し上げます。
(音楽部 松井 見磨)



相談室より

まだまだ日差しは強いですが、少しずつ秋を感じる季節になりましたね。夏休み明けは、学校へ行きにくい子がとても多いと言われています。長期のお休みから復帰するには大人でもエネルギーが必要で、なかなかペースが戻らないお子さまもいると思います。もし、いつもと違う様子が見られたり、学校に行きづらいついた様子が見られたりした時には、まずは心配していることを伝えて気持ちを尋ねてみると、いつもと違うことに気がついているよというメッセージになり、話しやすくなると思います。

ご家庭で気付かれたことや、気になることがございましたらどうぞお気軽にご相談ください。お話をお聴きしながら、一緒に考えさせていただきたいと思っています。
(スクールカウンセラー 福井 亜衣)

10月の相談日

4日(火)、 11日(火)、 20日(木)、 25日(火) 13:00~17:00

予約専用電話 090 — 9451 — 9693

(切り取り)

子どもたちの様子等で、気付かれたことやぜひ紹介したいことがありましたら、学級担任までご提出ください。